

大阪府立千里高等学校

平成26年度 第1回学校協議会 会議記録

○ 日時 6月27日(金)9時30分～11時

○ 会場 校長室

○ 出席者

(学校協議会委員)

山崎 彰 武庫川女子大学健康・スポーツ科学部長・教授

島村 敏生 吹田市立第三中学校校長

大歳 哲也 千里高校PTA会長

西澤 健治 千里高校後援会会長

(学校側)

校長 林 伸一 首席 城間 君代 首席・総合科学科長 松浦 紀之 国際文化科長 柴 静香

(事務局)

教頭 堀辺 慶一(事務局長) 教育情報部長 田中 文昭 教諭 深田 弘明

○ 議事概要

平成26年度に重点を置く取組みを中心に校長より説明

① 全ての生徒の学力(文系・理系両方)の底上げ

→ 授業研究、双方向的学習、実験・実習、ICT・VOD・視聴覚機器活用、生徒の自学自習促進。

② 探究力・プレゼンテーション能力・語学力の向上

→ 課題研究の指導プログラムの研究開発と実践、研究者・企業関係者等との連携、SSH等推進。

③ 高い志、豊かな感性、互いを尊重する精神、たくましく生きるための健康と体力の育成

→ 授業、ホームルーム、部活動等自主活動、課題研究、校内外研修等あらゆる機会を通じ指導・涵養、ICT機器・情報端末等を正しく活用できるよう計画的に指導、部活動等自主活動と勉強と両立、自主活動等の成果について評価・顕彰、時間管理、挨拶の励行、整理整頓の指導。

④ すべての生徒の進路希望の実現

→ 生徒の学力・探究力等の伸長を把握し指導・支援できるよう3年間の教育計画(千里マップ)活用、評価指標を作成共有し指導・支援、土曜講習、教育相談機能の強化。

協議

SSHの研究指定が終了した場合の課題について

→ 予算措置が必要な国内外研修や研究者との連携、実験器具等購入に支障あり。研究発表会(千里フェスタ)の充実が可能。研究指定後、総合科学科生徒について特に、キャリア意識、知的好奇心、国際感覚、英語学習意欲が向上した、との回答が大きく向上している。今後も研究指定を受けられるよう取り組む。

両学科が相互に交流する授業について

→ 授業での交流はないが、本年度より学年毎に棟を配置することとしたため、ふだんの交流は促進される。

生徒が論文を作成する際のインターネットからの引用時のルール等の指導について

→ 総合科学科2年生対象に著作権講習を実施するとともに、インターネット等の使い方について年度当初に1・2年生対象に外部講師を招き啓発講習を実施している。

地域連携について

→ 地元の主に中学生対象に本校の特色ある授業を紹介するサマースクールを実施。生徒会役員の生徒が、公民館において地域の中高校生交流の企画に参加。カリフォルニアの高校生との友好交流において、地元市民団体と連携し日本文化や日本食の紹介。家庭科において、市民団体による樹木調査、伝統玩具づくり等を実施。

ICT機器、タブレットPCを活用した指導について

→ 生徒からは、予習などが効率的になるとともに、映像と音声があるため英語の発声・発音等の理解が深まると好評。接続環境については、今後複数教科において一斉に使用することが増えると難があり、予算措置が必要。

要望

これまでの先進的な取組みを、今後も安定的に継続して欲しい。

大阪府立千里高等学校

平成26年度 第2回学校協議会 会議記録

○ 日時 10月30日(木) 9時30分～11時

○ 会場 校長室

○ 出席者

(学校協議会委員)

山崎 彰 武庫川女子大学健康・スポーツ科学部長・教授

島村 敏生 吹田市立第三中学校校長

大歳 哲也 千里高校PTA会長

西澤 健治 千里高校後援会会長

(学校側)

校長 林 伸一 首席 城間 君代 首席・総合科学科長 松浦 紀之

(事務局)

教頭 堀辺 慶一(事務局長)

○ 議事概要

平成26年度の取組みについて校長より説明

⑤ 全ての生徒の学力(文系・理系両方)の底上げについて

→ 授業研究、双方向的学習、実験・実習、ICT・VOD・視聴覚機器活用し、取り組んでいる。

→ 3年生の模試結果、及び、1年生の基礎学力等診断テスト結果をもとにアウトカムについて説明。

→ 授業見学会(6月13日実施)における保護者による授業評価が向上したことを示した。

→ 授業研究については4回実施済み。12月に授業見学を通じて得た感想等について教員間で共有する会議を予定していることを説明した。

→ タブレット端末を活用した1年生英語グラマーの反転授業の取組み等について、担当教員より紹介した。

⑥ 探究力・プレゼンテーション能力・語学力の向上について

→ 課題研究の指導プログラムを配付し説明するとともに、中間発表会時に2年生全員が作成し、渡り廊下に掲示してあるポスターを見ていただいた。

⑦ 高い志、豊かな感性、互いを尊重する精神、たくましく生きるための健康と体力の育成について

→ 生徒の学校生活のようす、行事や部活動等自主活動の実績について説明した。

→ 1年生7名による本校の学習等についての感想をビデオレターにまとめたものを視聴していただいた。

→ 遅刻数が減少し、体育祭・文化祭参加者が増加したことについて数字を示した。

協議

家庭学習の時間について

→ 学校側より、1年当初は平日1時間を超えるが、9月頃より1時間を切るという結果が出ており、分析を踏まえた対策について検討したい。

→ 委員より、3教科それぞれの学習時間について把握するとともに、国語力の向上にも留意してほしい。

→ 委員より、自己肯定感と学力向上に相関があると考えられるため、今後、自己肯定感の状況についても留意してほしい。